

## 紫雲中学校専門クラス 講座内容紹介

<b>中1</b>	<b>英語</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け主に2学期の学習内容、「三人称単数現在形」「代名詞の格変化」「いろいろな疑問詞」などを復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>数学</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け主に2学期の学習内容、「方程式」「比例・反比例」を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>理科</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け、これまでの1年生内容を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>社会</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け、これまでの1年生内容を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
<b>中2</b>	<b>英語</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け主に2学期の学習内容、「助動詞」「不定詞」「動名詞」「比較」を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>数学</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け、これまでの2年生内容を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>理科</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け、これまでの2年生内容を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>社会</b> 75分×4日間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断テストに向け、これまでの2年生内容を復習します。</li> <li>・3学期に向けて予習を行います。</li> </ul>
	<b>診断対策講座 理科演習</b> 120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「化学変化と質量」や「湿度・露点」などの計算問題、実験・観察問題に重点を置いた診断対策を行います。高校入試にも必要ですので、この機会にしっかり解き方を理解しましょう。</li> </ul>
	<b>診断対策講座 社会演習</b> 120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料問題に重点を置いた診断テスト対策を行います。診断テストだけでなく、高校入試にも必要な力となるので、この機会にしっかり対策しておきましょう。</li> </ul>
<b>中3</b>	<b>五科目総合</b> 70分×32コマ(9日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五科目総合講座では、各科目ともに公立高校入試を意識しながら、第5回診断テストを目標に、これまでの復習(特に夏休み以降)を徹底します。</li> </ul>
	<b>理科暗記特訓</b> 4時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暗記特訓講座は各科目の暗記事項を分野ごとにていねいに確認していきます。その上で、診断テスト、公立高校入試で絶対に必要となるものを効率よく演習し、確実に得点に結びつけられるようにします。</li> </ul>
	<b>社会暗記特訓</b> 6時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学特訓では、出題されやすい問題の演習を一気に行います。これまでに学んだ方程式、関数、図形といった分野ごとの基本から応用までの内容がしっかりと身につけているか確認し、答えを導きだすまでの手順を1つ1つ見直していきます。あいまいなものを自分のものとすることで、実際の問題において解くためのポイントをすばやく見つけ出し、それを答えに確実に結びつける力を養います。</li> </ul>
	<b>数学特訓</b> 6時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学特訓では、出題されやすい問題の演習を一気に行います。これまでに学んだ方程式、関数、図形といった分野ごとの基本から応用までの内容がしっかりと身につけているか確認し、答えを導きだすまでの手順を1つ1つ見直していきます。あいまいなものを自分のものとすることで、実際の問題において解くためのポイントをすばやく見つけ出し、それを答えに確実に結びつける力を養います。</li> </ul>

※紫雲中の進度によっては、上記の学習内容に変更が発生する場合があります。

